

第18回看護国際フォーラム

「認知症の人と紡ぐ看護実践～今、私達に求められる看護のチカラ～」

日時：2016年10月29日（土）12時30分～17時 / 会場：別府ビーコンプラザ 国際会議場

プログラム

12：30～12：35	開会挨拶 村嶋 幸代（大分県立看護科学大学 理事長・学長）
12：35～13：05 (30分)	講演「認知症とともに、よりよく生きる」 キーワード：認知症当事者、暮らし、人間関係 講師：吉田 美穂, 日本認知症ワーキンググループメンバー 水谷 佳子, RN, のぞみメモリークリニック NPO 法人認知症当事者の会
13：05～13：25 (20分)	講演「日本と大分の認知症施策の方向性と看護職への期待」 キーワード：新オレンジプラン、地域包括ケアシステム、生活を支える看護 講師：吉田 知可, PHN, RN, MSN, 精神保健福祉士, 介護支援専門員 大分県福祉保健部高齢者福祉課 地域包括ケア推進班 副主幹
13：25～14：15 (50分)	講演「的確にアセスメントし、せん妄を予防する」 キーワード：せん妄、多職種協働ケア、高齢者 講師：小川 朝生, MD, PhD 国立研究開発法人 国立がん研究センター 東病院 精神腫瘍科長 先端医療開発センター 精神腫瘍学開発分野長
14：15～14：30	休憩
14：30～15：50 (80分)	講演「重度認知症患者が快適に過ごすための看護の在り方」 キーワード：緩和ケア、患者中心のケア、快適さ、重度認知症 講師：キャロル・O・ロング(Carol O. Long), PhD, RN, FPCN, FAAN 高齢者看護ケアの専門家、多文化看護学者 エンドオブライフケア看護教育協議会(ELNEC)の老年看護指導者 2つの医療法人の創業者 兼 CEO 米国アリゾナ州立大学校看護医療大学非常勤教員
15：50～16：00	休憩
16：00～16：55 (55分)	総合討論 座長：小野 美喜（大分県立看護科学大学）、寺沢 操（大分県看護協会）
16：55～17：00	閉会挨拶 大分県看護協会 会長

参加費：一般 2,000円、学生 500円（資料代等）

同時通訳用レーザーを御使用の場合、別途1,000円必要です。

当日、受付にてお支払ください。できるだけおつりのないようお願いいたします。

応募方法：E-mail (forum2016@oita-nhs.ac.jp) または往復はがきに 所属、氏名（ふりがな）および同時通訳用レーザー使用の有無を明記しお送りください。なお往復はがきの返信用には送付先をご記入ください。折り返し受付結果をお知らせいたします。

〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野 2944-9 大分県立看護科学大学 看護国際フォーラム事務局宛

応募締め切り：10月14日（金）（定員に達し次第締め切ります。お早めにご応募ください。）